

インクルーシブの窓



令和6年1月 富山県教育委員会県立学校課特別支援教育班

インクルーシブ教育推進員の学校訪問日記～その2～



「子供の自尊感情を高め、意思表示につなげるための支援」

新年度に通常の学級に学びの場を変更する予定の中学1年生のAさん。定期テストの点数が思ったより低く、とてもショックを受けていました。毎日の学習に意欲的に取り組む姿を目の当たりにしてきた特別支援学級の担任は、「がんばった自分を認め、自分をもっとほめてあげよう」とAさんを励ましなが、保護者とも相談し、次の目標や具体的な対策をAさんと一緒に考えたそうです。

担任は、理想とする結果が得られなくても、次に向けての見通しをもち、ポジティブな思考へ切り替えるきっかけを子どもに提案していく支援を大切にしていました。

特別支援学級に在籍する小学4年生のBさん。交流学級の授業中に「『分からない』『難しい』と感じることがある」とふさぎ込んだり、教室を飛び出したりすることがありました。担任の相談を受けた特別支援教育コーディネーターは、『お助けカード』を持って授業に参加することを提案しました。

カードには、分からないことやできないこと、やりたくないことがあった時に授業者の先生に伝える言い方が、「おしえてください」「いっしょに、やってください」などと具体的に書いてあるのです。Bさんは、在籍学級でカードの使い方を練習し、交流学級では常に机の上に置いていました。訪問した時は、使い始めて間もない頃でしたが、他者とのコミュニケーションに不安があるBさんが、安心して自分の気持ちを表現するための環境づくりがなされていました。

学校で出会った素敵な教材①



拡大した漢字に書き順を書いたシールを貼ったカードをラミネートしました。凹凸があるので、一画ごとの始点分かりやすく、書くことが苦手な子でも指やペンを使って何度も繰り返して練習をしています。

大きな数の位取りの理解を促すための教材。重ねて貼ったり、一の位から順にカードを外したりする操作活動を通して、数の合成や分解について学んでいます。



たしざんを しましょう。

(1) $800 + 50 =$

(2) $900 + 40 =$

(3) $20 + 900 =$

(4) $40 + 500 =$

